



日独青少年セミナー2016派遣事業 実施要領

多様な言葉や習慣、宗教、民族にあふれている世界において、社会有為の青少年が、自分の五感で外国を知ることは国際理解の第一歩です。本事業はユースホステルの世界ネットワークを活用しながら、ドイツ・ザクセン州と日本の沖縄県を中心に、日独の青少年による相互訪問と、自然体験や文化交流、生活体験を通じた共同作業により相互理解を図り、青少年自らが自分で考え、感じることでできる貴重な場を提供することを目的とする。

本事業は2001年から14回にわたり実施してきた『日独子どもセミナーザクセン』事業を継承し、そこに新要素を加え復活した本物の国際交流事業です。

実施期間： 7月21日（木）～8月4日（木） 14泊15日

ドイツ滞在は7月22日（金）～8月3日（水）

参加対象： 小学5年生～高校3年生までの青少年 16名

（最少催行人員数10名）添乗員はつきませんが、引率リーダー2名が同行します。



主な内容： ドイツ・ザクセン州の青少年たちとの共同生活を通し
共に考え、共に学び、共に感動する体験をします。

プログラム ドイツ語の語学研修、ハイキング、野外博物館・木工工房見学、
アルペンスライダー、ボランティア活動、風力発電所見学、スポーツ、鉱山見学、いかだづくり、古城見学

※プログラムの場所と内容はドイツ側の事情により変更する場合があります。
また体験と交流がメインであり、有名観光地を巡るわけではありません。

参加費用 230,000円

【参加費用に含まれるもの】 沖縄からドイツまでの往復航空運賃、燃油サーチャージ、手荷物料金、ドイツ国内の移動交通費、旅程中における全宿泊費と食費、プログラム諸費用、通訳費用、引率リーダー同行の諸費用、海外旅行傷害保険料など
（「参加費用に含まれるもの」の中には、ドイツ・ザクセン州ユースホステル協会が補助金をもって費用負担するものも含まれています）

【参加費用に含まれないもの】 パスポート取得のための諸費用、居住地から那覇（集合解散地）までの交通費、超過手荷物運搬費、旅程外の個人的宿泊費と食費、諸費用

取消料 お申し込み後取り消しの場合は以下の取消料がかかります。

出発日より起算し、30日～3日前 参加費用の20%、
2日前～当日 50%、開始後および無連絡不参加 100%

主なスケジュール： 7月21日 15:00 沖縄国際ユースホテル集合、結団式、オリエンテ

ーション、20:50 那覇空港出発 台北乗り換え、機中泊。

7月22日 6:50 フランクフルト着 国内線でドレスデンへ。

空港からバスでザイダへ。ドイツの青少年と合流。ザイダ YH 泊

7月23日～8月1日 ドイツ側のプログラムによる体験プログラム

(ザイダ、ザイフェン、ドレスデン、ライプチヒ)

8月2日 ライプチヒ発、フランクフルトへ フランクフルト泊

8月3日 ドイツ発

機中泊

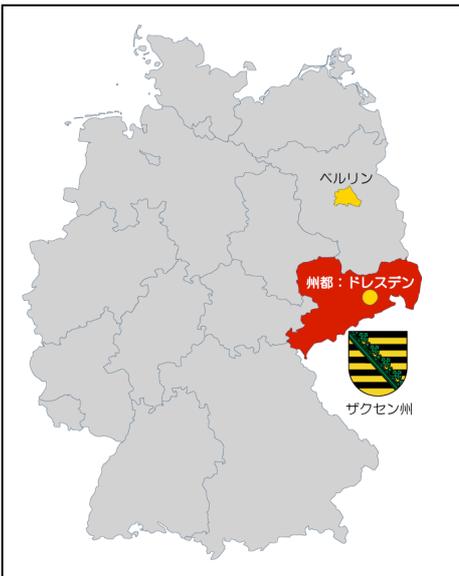
8月4日 早朝に台北乗り換えのあと、11:30 ごろ那覇空港着、解散。

沖縄以外から参加される場合も、いったん沖縄で集合します。

羽田・関空など各空港と那覇の国内線は別途に承ります。

那覇空港での出迎えもお任せください。

詳しくは遠慮なく、お問合せ、ご相談くださいませ。



指導体制：日本からは協力団体の指導者男女2名が同行し、旅程中における子供たちの生活全般と健康面、安全管理を担当します。ドイツ国内のプログラムについてはドイツユースホテル協会の指導者が担当し、全日程において日本人のドイツ語通訳が同行します。

受入事業：この派遣事業と対になる形で、ドイツの青少年が来日します。10月9日～19日。派遣事業に参加された方は、可能な限り参加を歓迎します。

実施協力団体・企業（予定）：学校法人沖縄アミークス国際学園、NPO 法人まなびばおきなわ、中高一貫校レキオ学園、沖縄ドイツ協会、東武トップツアー(株)

共催団体 ドイツザクセン州ユースホテル協会



お申込 6月15日までに、所定の申込用紙でお申込みください。

※参加者の決定は書類審査または抽選により確定します。

※お申込者には別途に「事業詳細書面」をお送りします。

7月上旬に申込者を対象に説明会実施を予定しています。



派遣事業・セミナーについてのお問い合わせ

沖縄県ユースホテル協会

〒900-0025 那覇市奥武山51 沖縄国際ユースホテル内

電話：098-857-3152 FAX：098-859-3567

メール：takiguchi@jyh.gr.jp

担当：滝口